

※旧メータ使用量が1 m³繰り上がるケースについて

通常は検針指針の立方メートル(m³)部分を差引して使用量を決定しますが、有効期限等の理由でメータを引換えた次の検針のときは、リットル(ℓ)部分の水量も加算して使用量を決定します。「水道・使用量等のお知らせ(検針票)」は、レイアウトの都合上、m³位までの水量を表示することとしているため、旧メータと新メータとのℓ位の使用量の合計が1 m³(1000ℓ)以上のときは旧メータ使用量に1 m³を加算して表示します。

メータ引換時にお渡ししている「**水道メータの取替えが終了しました**」において、ご自分の取付指針及び取外指針を確認した上で、以下の説明をお読みください。

< 計算式 1 > 旧メータ使用量が1 m³繰り上がるケース

(例)

前回指針	80.666	旧メータ取外指針	105.555
新メータ取付指針	0.333	今回指針	35.222

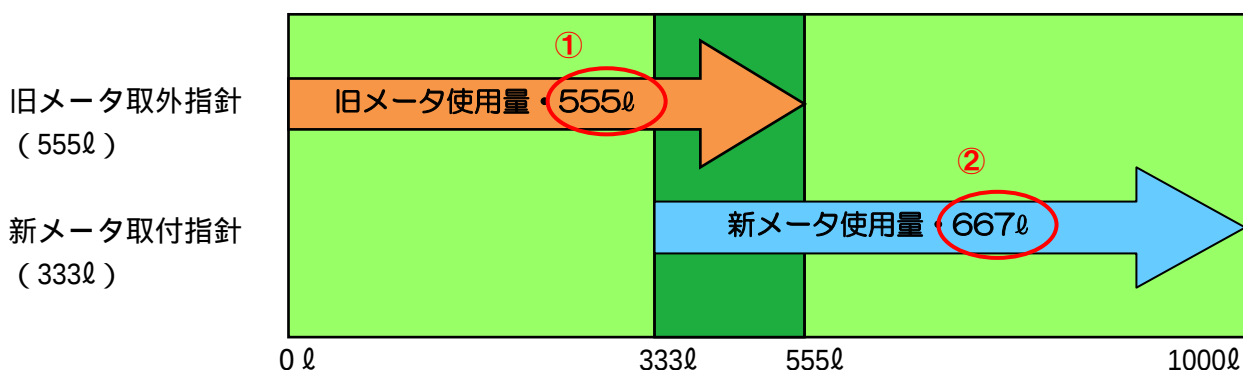
まず、立方メートル(m³)部分の指針を差引します。

●旧メータ使用量：105 - 80 = 25 m³

●新メータ使用量：35 - 1 = 34 m³

(取付指針は0.333ですが、後にℓ位を計算するため、1 m³として計算します。)

次に残りのリットル(ℓ)位の部分を計算します。(例)の取外指針のリットル位は555ℓ、取付指針のリットル位は333ℓです。これを図に当てはめてみると使用量は下の矢印のようになります。



新メータは0.333 m³のメータを取付したので、取付指針(333ℓ)から使用します。
このため、水色の矢印の部分が新メータ使用量となります。

上の図を見ながら使用量を計算すると、以下のとおりとなります。

- 旧メータ使用量：555ℓ ①
- 新メータ使用量：1000ℓ - 333ℓ = 667ℓ ②
- 使用量合計：①555ℓ + ②667ℓ = 1222ℓ

上記の図のとおり矢印が重なり、使用量の合計が1000ℓ(=1 m³)以上となるため、取外しメータのℓ指針値 取付けメータのℓ指針値のときは、**旧メータ使用量に1 m³加算**して表示します。

< 「水道・使用量等のお知らせ(検針票)」に表示される水量 >

- 旧メータ使用量：25 + 1 = 26 m³
- 新メータ使用量：34 m³

< 計算式 2 > 旧メータ使用量に 1 m³加算しないケース

(例)

前回指針	80.666	旧メータ取外指針	105.555
新メータ取付指針	0.666	今回指針	35.222

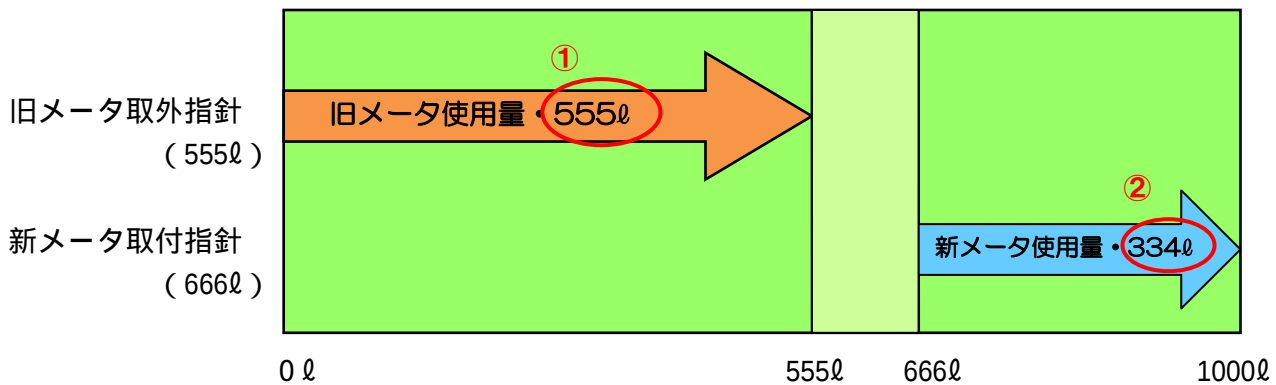
まず、立方メートル (m³) 部分の指針を差引します。

● 旧メータ使用量 : 105 - 80 = 25 m³

● 新メータ使用量 : 35 - 1 = 34 m³

(取付指針は 0.666 ですが、後にℓ位を計算するため、1 m³にして計算します。)

次にリットル (ℓ) 位の部分を計算します。(例) の取外指針のリットル位は 555 ℓ、取付指針のリットル位は 666 ℓです。これを図に当てはめてみると使用量は下の矢印のようになります。



新メータは 0.666 m³ のメータを取付したので、取付指針 (666 ℓ) から使用します。

このため、水色の矢印の部分が新メータ使用量となります。

上の図を見ながら使用量を計算すると、以下のとおりとなります。

- ・ 旧メータ使用量 : 555 ℓ ①
- ・ 新メータ使用量 : 1000 ℓ - 666 ℓ = 334 ℓ ②
- ・ 使用量合計 : ① 555 ℓ + ② 334 ℓ = 889 ℓ

上記の図のとおり矢印が重ならず、使用量の合計が 1000 ℓ (= 1 m³) に満たないため、取外しメータのℓ指針値 < 取付けメータのℓ指針値のときは、**旧メータ使用量に 1 m³加算しない**で計算します。

< 「水道・使用量等のお知らせ (検針票)」に表示される水量 >

● 旧メータ使用量 : 25 m³

● 新メータ使用量 : 34 m³